

Topics

今月のトピックス

- ✓ 新年のご挨拶・TSUYAMA FURNITUREショールーム開設
- ✓ 高専プラザ 企業PR会&研究内容発表会・つやまロボコン・津山フェア 開催報告
- ✓ MADE IN TSUYAMA新橋館フェア・市民公開講座 開催のお知らせ
- ✓ 『第二の人生を生き抜くオジサンのコラム Vol.4』
- ✓ 1月～2月 役に立つイベント等のご案内



謹賀新年

明けましておめでとうございます。
旧年中は格別のご厚情を賜り
誠にありがとうございました。

当センターは昨年開設10年目を迎えました。産業の活性化、魅力ある雇用の創出を目指し、ローカルファーストの観点で、地域内経済循環を促進するとともに、デジタル活用などによる生産性向上や成長に向けた事業者様のチャレンジを後押しして参ります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和7年1月

つやま産業支援センター 職員一同
津山市地域雇用創造協議会 職員一同



TSUYAMA FURNITURE ショールーム開設



令和元年に活動をスタートした産学官コンソーシアム組織『TSUYAMA FURNITURE』。

昨年12月16日、津山市内にショールームを開設したことを記念して見学会を開催しました。

見学会には、東京から大手オフィス家具メーカーのバイヤーや、日本インテリアコーディネーター協会のメンバー、更には谷口市長にもご来場いただくなど、マスコミ取材も入る大盛況の見学会となりました。

ショールームでは、TSUYAMA FURNITUREを手がける市内企業4社が製作する美作産の杉や桧を使ったデザイン性の高い家具や木製キッチン用品をすべて展示販売をしており、実際に商品に見て、触れていただける場となっています。

住宅建築やビル建設関係の方々、インテリアやデザイン関係の方々、もちろん一般消費者の方々も是非一度ショールームにお越しいただき、美作産の杉や桧で作る家具の風合いを、見て、触って、感じてください。



【TSUYAMA FURNITURE SHOWROOM】

(有)松永建材店内 津山市神戸67

TEL0868-28-1234

ご来場の際は事前に電話予約をお願いします

<お問合せ>

津山市地域雇用創造協議会

TEL0868-31-7080

企業PR会を開催



津山高専技術交流プラザでは、津山高専の学生が会員企業の事業内容、製品、技術等を知ること、地域の企業に関心を持つとともに、産学交流を図ることを目的として、12月10日(火)・11日(水)に津山高専第2体育館で「企業PR会」を開催しました。

今年度は、過去最高となる会員企業68社が出展し、工夫を凝らした説明・展示で学生にPRを行い、両日で延べ296名の学生が参加しました。

参加した学生は、自分の勉強している分野の企業だけでなく、分野外の企業のブースにも足を運び、現在学んでいる知識が社会でどのように活かされるかなどを熱心に聴いていました。

企業にとっても津山高専の学生に自社の魅力や技術を知ってもらうことで、今後の共同研究や地域産業の活性化に向け、大変有意義な機会となりました。



第29回つやまロボットコンテスト開催



12月15日(日)、津山市久米総合文化運動公園体育館で第29回つやまロボットコンテスト「埋めつくせ! シャッフルパックロボコン」を開催しました。

今回の競技は、両チームが円盤(パック)を打ち合い、得点エリアに留めてその得点の多さを競う内容となっており、競技コート上で、両チームのパックが入り乱れる(シャッフルする)ことから、「シャッフルパックロボコン」と名付けられています。

小中学生の部23チーム、高校一般の部23チームが出場し、高校一般の部では海外からシンガポールとタイのチームが参加しました。

今大会は「ロボットの軽量化」がポイントとなっており、各チームが重量を考慮しながら創意工夫し、製作したロボットが熱い戦いを繰り広げました。



開催報告

ふるさと納税をPayPay商品券で

津山フェア

(株)さとふると津山市が主催するプロモーションイベント「ふるさと納税をPayPay商品券で津山市特産品物産フェア」をとっとり・おかもやま新橋館(鳥取県・岡山県共同アンテナショップ)にて12月21日(土)～29日(日)に開催しました。

当フェアでは、通常はとっとり・おかもやま新橋館の店頭で取り扱いのない特産品の販売や、トイレットペーパーなどの日用品やデニムといった特産品を展示しました。

なお、21日・22日は、人気返礼品の一つである干し肉の試食会や、同店舗での支払いに「PayPay商品券」を利用した方を対象に、津山市のお肉やスパイスなどの特産品が当たる抽選会を開催しました。

イベントを通して、津山市の魅力を「見て、食べて、触れて」体感していただき、多くの方に津山市を知っていただく貴重な機会となりました。



津山高専技術交流プラザ

研究内容発表会・施設紹介を開催

津山高専技術交流プラザでは、同校の先生が取り組む研究内容や施設を知ること、産学交流をより一層推進し、今後の共同研究や技術相談、研究支援の契機とすることを目的に「研究内容発表会・施設紹介」を12月24日(火)に同校で開催しました。

また、今年度は、「津山高専との交流」という共通目的により、津山商工会議所様との合同開催となりました。

研究内容発表では、4つの系(先進科学、機械システム、電気電子システム、情報システム)からそれぞれ1名の先生にご自身の研究について説明いただきました。

施設紹介では、走査型電子顕微鏡と金属3Dプリンターを紹介いただきました。

参加者からは、「非常に面白かった」「共同研究を検討したい」といった声もあり、地域企業と津山高専の連携推進にとって、非常に有意義な時間となりました。



とっとり・おかやま新橋館
FACTORY BRAND FAIR 2025



開催のお知らせ

【日時】1/31 (金) ~2/2 (日)

10:00~19:00 ※最終日は17時まで

津山市の高度な縫製技術や品質を首都圏の消費者に直接手にとっていただき、ものづくりのまち、津山を直接PRします。関東にお住まいの方に是非お知らせ下さい。

■出展企業

- ・ネクタイ・スーツ/ (株)笈本縫製
- ・デニムシャツ/アドバン(株)
- ・ジャケット・コート/ 岡山田原コンサート(株)



津山市人づくり事業 市民公開講座 開催

【テーマ】

働く幸せを実現した町工場

社員から教わったこと

24時間テレビでドラマ化!
「虹色のチョーク」のモデル
となったチョーク工場の大山
代表が語る
講師 日本理化学工業(株)
大山 隆久氏

【日時】

2/8 (土)

14:00
~16:00

【会場】

グリーンヒルズ津山リージョンセンター
ペンタホール

お申込み



第二の人生を生き抜くオジサンのコラム

Vol.4

コーディネーター 奥田 良一

新年明けましておめでとうございます。

本年も宜しくお願いします。

昨年、選挙などで注目を集めたSNSの影響について多くの方が驚きを感じたことと思います。アメリカ大統領選挙や日本の国政選挙、地方選挙においてSNSで発信された情報がインターネットを利用する多くの人々に影響を与えました。昔は新聞やテレビ等のメディアからの情報に頼っていたのですが、IT技術の進歩とその浸透には驚かされます。

簡単に利用できるSNSは便利ですが、そこにはフェイク情報もあり、何を信じていいのか迷ってしまいますね。今回のコラムでは、フェイクニュースを見破る方法の一部を紹介します。

フェイクニュースを見破る作法

1. 出典を確認する

最も基本的なフェイクニュースの見分け方は、情報の出典を確認することです。

2. 感情に訴えかける内容に注意

フェイクニュースは多くの場合、人々の感情を強く揺さぶるように作られています。例えば、「〇〇が危険だ!」や「△△が私たちを騙している!」といった強い感情を伴う見出しには注意が必要です。

3. 一次情報を探す

フェイクニュースはしばしば、事実を歪めて伝えます。これを避けるためには、できる限り一次情報にアクセスすることが重要です。

4. 画像や動画をチェックする

フェイクニュースは、画像や動画を巧みに使って信ぴょう性を高めることがあります。疑問がある場合は、画像検索機能を使って元の画像を探すこともできます。

5. タイトルだけで判断しない

タイトルがセンセーショナルである場合、必ずその記事全体を読み、内容を確認するようにしましょう。

6. 他の信頼できる情報源と比較する

フェイクニュースかどうかを見極めるためには他の情報源と比較することが重要です。

7. 偏見やバイアスを意識する

すべてのニュースには、多少なりともバイアス(偏り)が含まれています。異なる視点からの情報も確認することで、バランスの取れた理解が可能になります。

8. ファクトチェックを活用する

ファクトチェックは、ニュースや情報が事実であるかどうかを確認するための手段です。信頼できるファクトチェックサイトを活用しましょう。

9. デマの特徴を知る

フェイクニュースにはいくつかの共通する特徴があります。例えば、誇張された主張や事実でないデータが使われていること、匿名の「専門家」や「関係者」が証言していること、一部の情報だけが強調され全体像が見えないこと、出典が曖昧またはまったく示されていないこと、陰謀論的な内容や一般的に認められていない主張が含まれていることなどです。

まとめ

フェイクニュースは、現代の情報社会において非常に大きな問題です。しかし、適切な手段を使って冷静に判断すれば、その影響を最小限に抑えることができます。ここで紹介した方法はすべてではありませんが、真実を見極めるためのフィルターとして活用していただければと思います。



会場：津山商工会議所
津山商工会館 3階
毎週月曜日 10:30～19:30

●お問い合わせ先（予約）
岡山県よろず支援拠点
Tel 086-206-2180



INPIT 岡山県
知財総合支援窓口

会場：つやま産業支援センター
津山市役所東庁舎

毎月第3水曜日 10:00～15:00
(オンライン相談対応可能)

●お問い合わせ先（予約）
岡山県知財総合支援窓口
Tel 086-286-9711

1～2月

役に立っイベント等のご案内

日程	イベント名	概要	時間	会場	問	
1月	15(水)	岡山県知財総合支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	津山市役所東庁舎	①
	16(木)	基礎から学ぶ 「ITリテラシー」強化研修	情報技術を使いこなす能力である「ITリテラシー」を強化することを目的に、実務を想定しテクノロジーを業務に活用する方法や備えるべきセキュリティについて学びます。	9:30～16:15	テクノサポート 岡山	②
	17(金)	「これからの地域人財育成・活用」～唯一無二のジーンズを創った兄弟の物語	令和6年度総務省「テレワーク・ワンストップ・サポート事業」第3回のゲストに(内)内田縫製の内田泰造取締役をお招きし、地域と共に成長する縫製工場のあり方についてお話しいただきます。	18:00～19:30	津山市役所東庁舎 【オンライン】	③
	17(金)	使い分けを学ぶ！ 新任リーダーのための コーチングとティーチング	コーチングとティーチングの適切な活用方法を学び、活用することで部下・後輩の育成に助力します。	9:30～16:15	オンライン	②
	21(火)	わかりやすい！ メモの取り方で業務の 効率化を図る！	簡単な演習を交えながら、実践的に明日から使える「メモの技術」を学びます。	9:30～16:15	テクノサポート 岡山	②
	22(水)	リーダーが実践する 「職場の良好な関係性づくり」	上司・先輩社員として、部下や後輩がのびのびと育ち、気持ちよく働く環境づくりを、講義、個人ワーク、グループ演習を通し学びます。	9:30～16:15	テクノサポート 岡山	②
	24(金)	つやまICTコネクトセミナー	企業がDXを進めるために何から取り組めばよいのか、課題解決の対処法をご紹介します。	15:00～17:30	津山市役所東庁舎	③
	24(金)	生産性向上のための コストダウン術！	製造現場をモデル化した教材を使い、原価計算とコストダウンのポイントを学び実践力を高めます。	9:30～16:15	オンライン	②
	27(月)	新入社員 指導者向け育成講座	指示の出し方、仕事の教え方、接し方について実践的に考察し、ノウハウを習得します。	9:30～16:15	オンライン	②
2月	4(火)	5S定着化	5Sのルールを守りたくなる手法や破られない仕掛けを事例から学びます。失敗しそうな兆候や対策を会得し、5S定着化とレベルアップに弾みをつけます。	9:30～16:15	テクノサポート 岡山	②
	5(水)	実践！報連相研修	報告・連絡・相談それぞれの意味と目的を理解し、適切なツール選択とタイミングを身につけましょう。	13:30～15:30	アルネ・津山4階 地域交流センター	④
	5(水)	営業職における「交渉力向上」	営業での効果的で有益な交渉の考え方やポイントについて学びます。	9:30～16:15	オンライン	②
	6(木)	SNS運用に必要なセキュリティの基礎知識を学ぶ	SNSで集客や販促ビジネス活用する前にセキュリティの基礎知識について具体的な事例を解説します。	13:30～16:30	オンライン	②
	8(土)	【市民公開講座】 社員から教わったこと	日本理化学工業(株)の大山隆久社長をお招きし、『働く幸せ』の実現をテーマにご講演いただきます。	14:00～16:00	グリーンヒルズ津山 リージョンセンター ペンタホール	③
	12(水)	ビジネスEメールマナー研修	書き方ひとつで印象や受取り方が異なります。Eメールの基本マナーを学び、相手に伝わる表現方法のポイントを習得する	13:30～15:30	アルネ・津山4階 地域交流センター	④
	13(木)	選ばれる企業になるための 働きやすい職場づくり	社員の力を120%引き出し、採用・定着・離職防止にもつなげていくための実践的なセミナーです。	13:30～16:30	津山圏域雇用 労働センター	⑤
13(木)	自分達で工夫する現場のツールと設備 -実践!からくり技術の 基本を学ぶ-	生産性の高い製造現場を作り上げるための道具・治具・設備の改善に必要な基本的な工夫の仕方、事例や実習を通して学びます。	9:30～16:30	テクノサポート 岡山	②	

お問い合わせ先

①岡山県知財総合支援窓口
③つやま産業支援センター
⑤津山市仕事移住支援室

Tel 086-286-9711
Tel 0868-24-0740
Tel 0868-24-3633

②岡山県産業振興財団
④津山まちなかカレッジ事務局

Tel 086-286-9661
Tel 0868-35-2405